

令和7年度 第12回 大学院セミナー

令和7年5月7日

分野名 (責任者名)(内線)	移植・消化器外科学 責任者名(江口 晋) 内線(7316)
演題 講師等	「進化する外科医療と課題 - 変えられないのか日本の臓器提供、そして増えるフレイル患者にどう対応すべきか...」 ＜講師＞ 丸橋 繁 先生 (福島県立医科大学 肝胆膵・移植外科学 教授)
概要	脳死肝移植におけるレシピエント選択基準において、HIV/HCV 重複感染者に対する医学的優先度が考慮され、適切なタイミングで肝移植が実施されるように体制整備が進められてきた。本邦における脳死下臓器提供数は増加傾向にあるが諸外国に比して、少ないのが現状である。今後の臓器提供の状況の改善は、重複感染者に対する肝移植の実施においても大きく影響する。 肝移植をはじめ、外科治療は様々な進化を続けている。一方、外科治療の対象となる高齢者やフレイルの状態にある患者への対応は重要な課題となっている。 本セミナーでは移植医療、肝胆膵外科治療のエキスパートである丸橋 繁 先生をお迎えし、上記課題に対する現在の取組と今後の展望についてご講演いただく。
開催日時	令和7年5月19日(月) 18:00～19:00
開催方法	オンライン開催(Zoom)
備考	オンラインで受講の場合、単位取得には受講証明が必要です。件名に「受講証明希望」と書いて下記担当者までメールしてください。証明発行に必要な事項を確認いたします。(申込〆切 5/19 正午) (事務担当:移植・消化器外科 医局事務 小寺 電話 095-819-7316 or Email: a.kodera@nagasaki-u.ac.jp)

- 先端医療科学特論(基礎編)
- 先端新興感染症病態制御学特論
- 日本語(Japanese)
- 対面(Face to face)

- 先端医療科学特論(臨床編)
- 先端放射線医療科学特論
- 英語(English)
- オンライン(Online)